

再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容の公表資料

【設備概要】

3.68kWの太陽光発電システムで、年間想定発電電力量は4252.6kWh

設備	メーカー	型式	出力・容量	数量
太陽電池モジュール	AIKO	AIKO-A460-MAH54Mb	460W	8枚
パワーコンディショナ	HUAWEI	SUN2000-4.95K-LB0-NH	4.95kW	1台
蓄電池	HUAWEI	LUNA2000-5-NHE0	5kWh	2台

【導入場所】

リジェンティス株式会社東京事業所(東京都国立市東1-7-20シバ国立ビル)の屋上に太陽電池モジュールを設置。同敷地内に蓄電池を設置。

【導入目的】

電気使用量及びCO₂排出量の削減。
BCPの一環として、災害時の電力確保にも役立てられる。
屋根上に自家消費型太陽光発電設備を設置し、発電した電力を供給することで、施設内の空調や照明等の消費電力の一部として使用する。

【その他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報】

活用されていなかった屋上スペースの有効活用が図れた。
単純な電気料金の削減はもとより、従業員の省エネに対する意識が高まった。

【省エネルギー対策の取組内容】

不要な照明や空調の削減を実施、空調室外機のフィンコイル清掃の実施、暖房便座の節電機能の活用、パソコンディスプレイの輝度調整を検討中。

【上記事項の公表方法】

弊社ホームページに2025年12月頃を目安に記載いたします。

以上